

夏のねっ中しゅうたいさく

草がえ小学校 三年五組 いち あいり

今年の夏は、とってもあついです。テレビでもねっ中しゅうのニュースがよくなべれています。

わたしは夏、家ぞくで広島に行きました。お母さんが、ねっ中しゅうたいさくグッズを買っていました。わたしはそれを見た時、
「そんなにいるかな？」

1
と思っていましたが、広島についたら、福岡よりあつくてびっくりしました。広島についてすぐに、みや島に行きました。船に乗って進みだすと、風がとてもつめたくてすすしく感じました。みや島には、シカがいました。シカたちも、あつくてぐったりして日かげをさがしていました。夕方からは野球場に行きました。野球場では氷をくばっていたり、前が見えなくなるくらいのミストを出していたりと、ドームではないようなねっ中しゅうのたいさくがあり、野球を楽しむことができました。

した。

広島から帰って、わたしはねっ中しようにた
いさくについて考えました。わたしのすすす
めは、つめたいタオルを首にかけながらせん
風きをあてることです。つめたいタオルがな
いと、あついで気をつけてください。そし
て、体をひやす食べ物であるきゅうりやトマ
トを食べること、えん分をとること、のどが
かわいていなくてものみ物をのむこと、すい
みんの中には、氷まくらを使うことも大切

だということが分かりました。

「むかしと気温がちがうから、お昼に外で
遊べないね。でもまずは、みんなけんこうに
夏を楽しくすごそうね！」

とるす家でいの先生も言っていました。まだ
まだあつい夏がっづきます。とってもあつい
夏だけど、ねっ中しようにたいさくをして、け
んこうに元気にすごしましように！